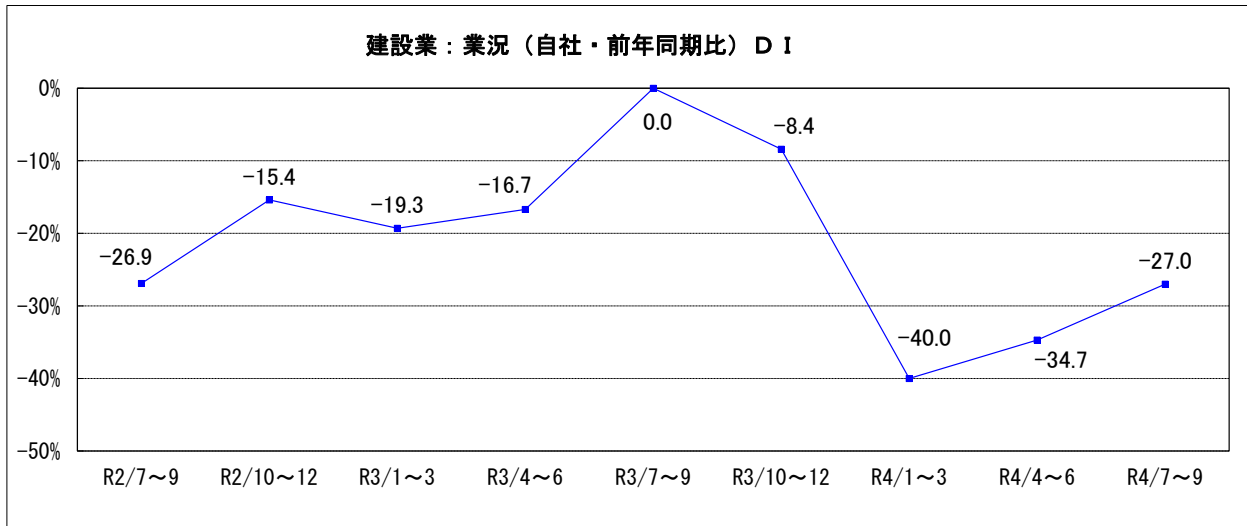


### 3. 建設業の動向

#### (1) 業況概要（前年同期比）

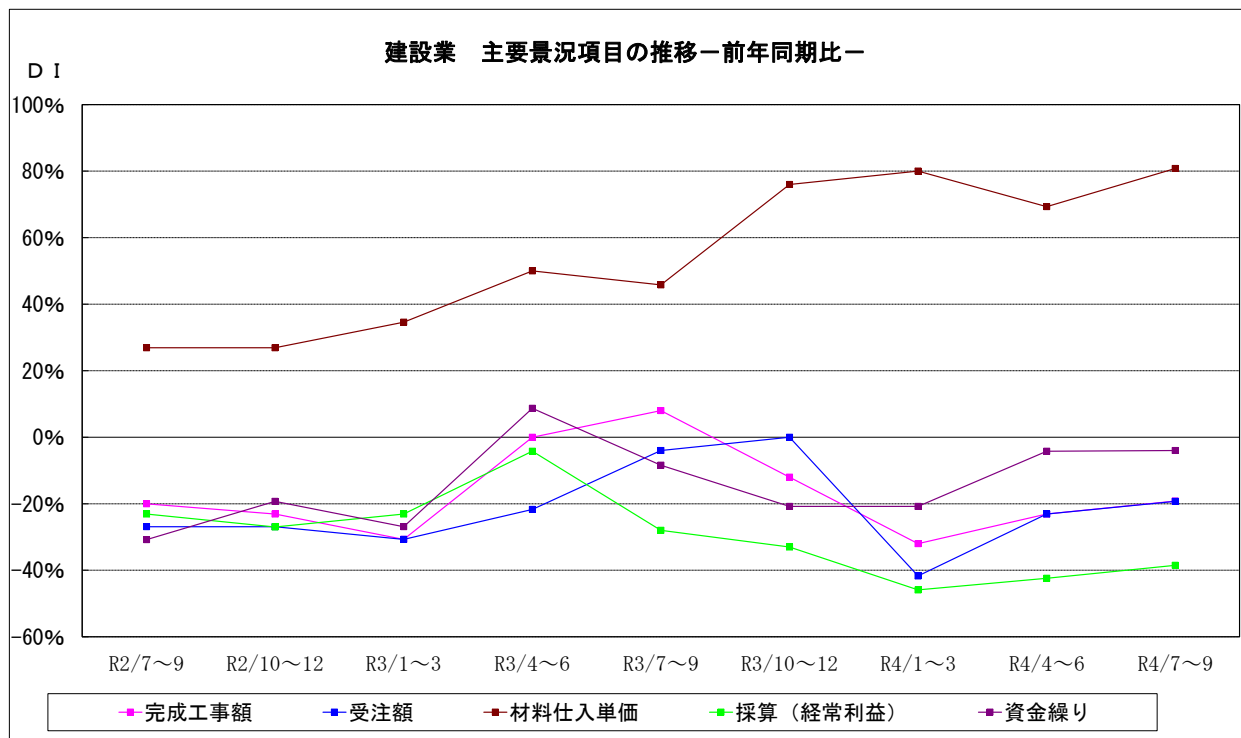
今期の業況DI値は-27.0。前期の-34.7から7.7ポイント上昇した。

来期の見通しは-26.9の予想である。



#### 建設業の主要景況項目DI値の推移（前年同期比・%）

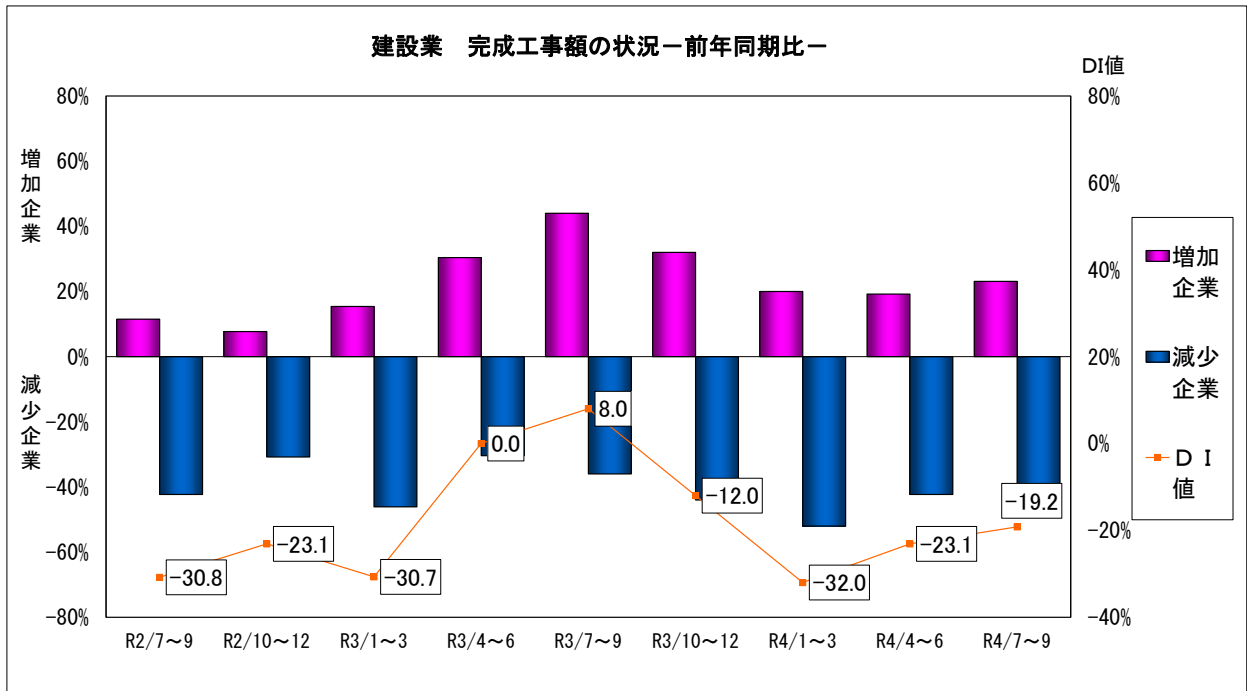
	前々期 (R4年1月~3月)	前期(A) (R4年4月~6月)	今期(B) (R4年7月~9月)	今期と前期の差 (B)-(A)	来期見通し
完成工事額	-32.0	-23.1	-19.2	3.9	-46.1
受注額	-41.7	-23.1	-19.3	3.8	-30.8
材料仕入単価	80.0	69.3	80.8	11.5	57.7
採算（経常利益）	-45.9	-42.4	-38.5	3.9	-30.8
資金繰り	-20.8	-4.2	-4.0	0.2	-8.0



(2) 主要項目の概況

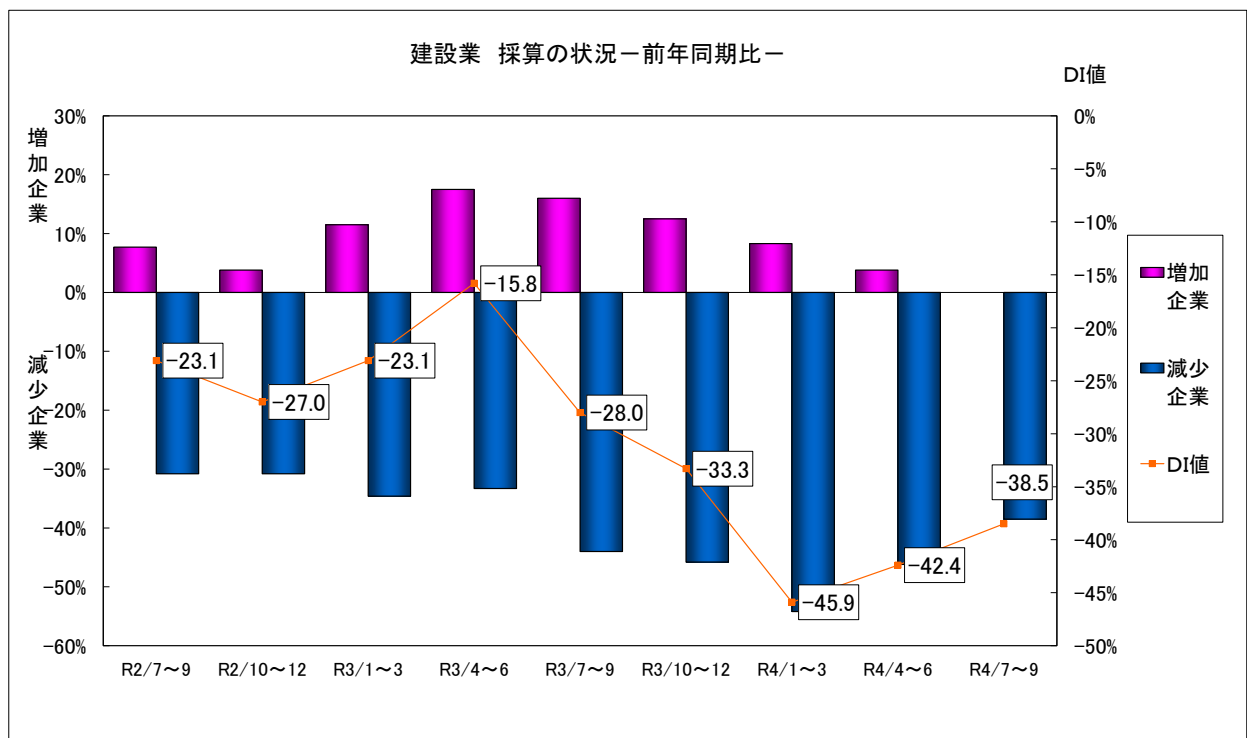
①完成工事額（前年同期比）

今期の完成工事（請負工事）額DI値は-19.2。前期-23.1から3.9ポイント上昇した。  
来季の見通しは-46.1の予想である。



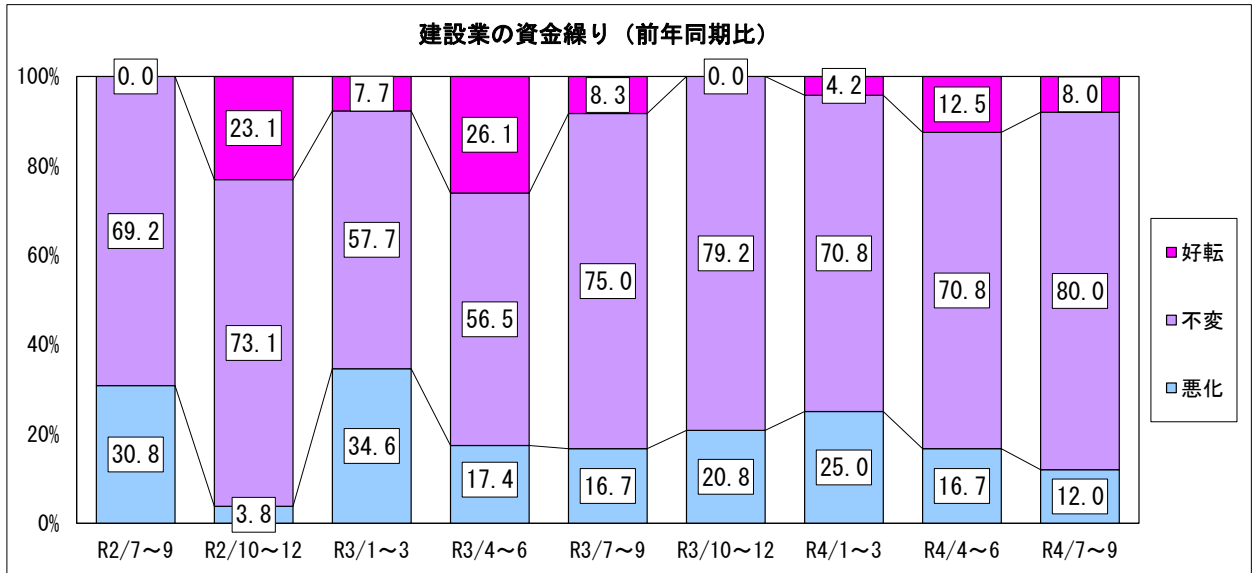
②採算（前年同期比）

今期の採算（経常利益）DI値は-38.5。前期の-42.4から3.9ポイント上昇した。  
来季の見通しは-30.8の予想である。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りDI値は-4.0。前期の-4.2から0.2ポイント上昇した。  
来季の見通しは-8.0の予想である。

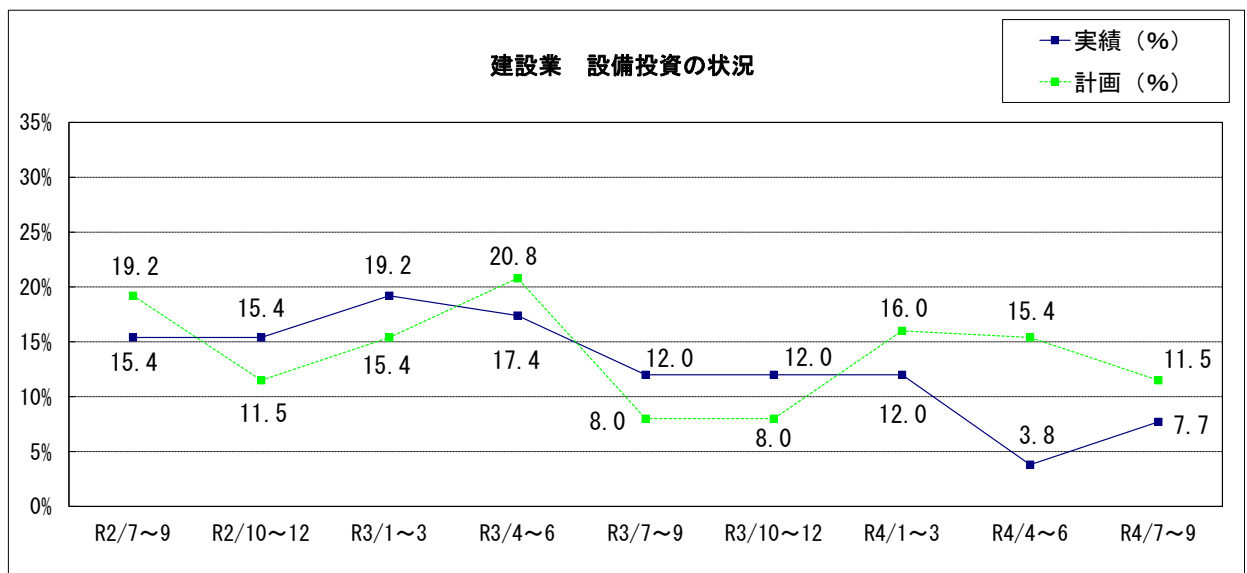


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	建物	建設機械	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	1	0	0	0	1	0	0	0	0	25
(%)	3.8	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	96.2
今期実施 (実数)	2	0	0	0	1	1	0	0	1	24
(%)	7.7	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	92.3
来期計画 (実数)	3	0	1	0	2	1	0	0	0	23
(%)	11.5	0.0	33.3	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	88.5

今期設備投資を実施した企業は2社(7.7%)前期(令和4年4月~6月)の実施企業1社(3.8%)  
来期は3社(11.5%)が新規設備投資を予定している。



⑤経営上の問題点

今期、建設業が経営上の問題点として一位～三位にあげる項目は

- ・「材料価格の上昇」 (前期70.8%→今期75.0%)
- ・「従業員の確保難」 (前期12.5%→今期25.0%)
- ・「熟練技術者の確保難」 (前期25.0%→今期25.0%)
- ・「材料の入手難」 (前期29.2%→今期20.8%)
- ・「下請業者の確保難」 (前期8.3%→今期20.8%) となっている。

